

2024

令和6年度版

研修講座案内

～磨かん共に～

長野県総合教育センター
Nagano Prefectural Education Center

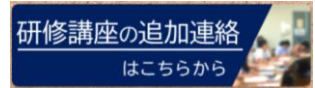
住所 長野県塩尻市大字片丘字南唐沢6342-4
電話 0263-53-8800 (代表)
ファクシ 0263-51-1290 (代表)
ホームページ <https://www.edu-ctr.pref.nagano.lg.jp>
メール sogokyoiku@pref.nagano.lg.jp

【総務部】 0263-53-8800
【企画調査部】 0263-53-8802
【教科教育部】 0263-53-8803
【教科教育部(学校体育担当)】 0263-51-5400
【教職教育部】 0263-53-8804
【生徒指導・特別支援教育部】 0263-53-8833
53-8805
【情報・産業教育部】 0263-53-8806
53-8807

受講の手引

講座内容・連絡

- (1) 各研修講座の「内容、連絡等」を必ず事前にお読みください。
- (2) 当センターのホームページに追加連絡や講師の変更、緊急時の対応等について情報を掲載する場合があります。申込み時に申請いただいた学校代表アドレスへ受講決定者への追加連絡を送信する場合がありますので、ご確認ください。
※ 追加連絡は「研修講座の追加連絡はこちらから」のバナー（右図）からご確認ください。
- (3) 受付終了時刻までに入室してください。それ以降は、遅刻になります。
※ 研修講座の基本日程は裏表紙を参照してください。
- (4) 欠席、遅刻、早退する場合は、必ず管理職を通じて申請をしてください。（p.15 参照）
- (5) 体調に注意し、具合が悪くなった場合などには、無理をしないで早めに申し出てください。



会場・受付

- (1) 各研修講座の会場は、当日、当センター入口の電子掲示板に表示されています。
- (2) 受付は電子掲示板に表示されている会場で行います。
- (3) 当センター以外の会場で行う研修講座もありますので、ご注意ください。



磨かん共に

平成8年に総合教育センターが設立された際、センター設置の理念を込めて石碑に刻まれ、玄関前に設置されました。

学校教育に携わる者、生涯教育に携わる者、幅広く教育に関心をもつ者、いずれも教育への熱意と探究心をもつ者が共に集い研鑽する場でありたいとの願いが込められています。総合教育センター、生涯学習推進センターへお越しの際は、是非足を止めてご覧ください。

はじめに

長野県教育委員会では、平成25年11月に「長野県教員研修体系」を策定し、長野県の教員に求められる5つの資質能力を示しました。そして、平成28年11月教育公務員特例法の一部改正を受けて「長野県教員育成指標」を策定しました。この育成指標は、教員が各ステージにおいて担う役割を明らかにするとともに、自らの職責や経験、適性に応じて効果的、継続的に学び続けることができるよう目安を示したものです。（長野県教員育成指標については表紙裏参照）

これを受け、総合教育センターでは、キャリアステージに応じて総合的な教師力の向上を目指す指定研修と学校・園の学校力の向上および教師力の向上を目指す希望研修を提供します。

また、平成29年3月、平成30年3月に公示された新学習指導要領を受けて、「主体的・対話的で深い学び」の視点による授業改善をすすめる研修を提供し、受講内容の帰校後の共有・活用にいたるまでをサポートします。

I 指定研修

ここでは、総合教育センターで行う研修のみ説明しています。他の研修については、令和6年度版「研修の手引」を確認してください。「研修の手引」様式は、総合教育センターのホームページからダウンロードできます。
(トップページ>研修/生徒実習>指定研修>初任者研修、キャリアアップ研修Ⅱ)

指定研修に関するご質問は、以下の担当課にお問い合わせください。

- ・ 幼稚園 → 学びの改革支援課
- ・ 幼保連携型認定こども園 → こども・家庭課

1 初任者研修

令和6年度に採用された教員を対象とした悉皆の研修です。教育公務員としての自覚と使命感を養い、教育活動に必要な基礎的・基本的な知識及び技能と実践的指導力を身に付けるとともに、総合的な教師力の向上に繋がる、幅広い知見を得ることを目的とした研修を行います。

(1) 初任研スタート研修

申込みは不要です。詳細は4月に郵送される実施要項を確認してください。

初任者研修 幼稚園等・小学校・中学校・特別支援学校 総合教育センター研修					
キャリアステージ	基礎形成期		伸長期	充実期	深化・貢献期／管理職期
	1-1-01-01		4月16日(火)	初任研スタート研修	
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		内容、連絡等	
	③	⑤	⑦ ⑧	⑪	⑭
				教師の使命および任務を理解し、夢や希望を確認し合います。 講話 「長野県の教師として期待すること」 県教育委員会教育長 講義 「教員としてのあり方」 講師 コミュニケーションズ・アイ 代表取締役 伊藤 かおる 講義 「コンプライアンスとサービスの基本」 義務教育課管理係 講義 「学級づくり授業づくりの基礎・基本Ⅰ」 協議 「学級づくり授業づくりの基礎・基本Ⅱ」 初任者研修ガイダンス (含 研修体系と初任者研修) ■持ち物 A4クリップボード	

(2) 園外研修として選択できる研修

下の表の講座を、園外研修として選択することができます。受講する場合は、総合教育センターへ電子申請で申し込んでください (締切4月25日(木) 申込み方法はp.11)。

講座番号	講座名	実施日	掲載ページ
3-1-16-32	動ける体をつくる幼児期の運動指導 <長野県版運動プログラム普及講座A>	10月7日(月)	7
3-1-20-21	幼児期の子供は遊びと学びの達人 ～遊び浸る子供を支える～	7月12日(金)	8

(3) 欠席及び遅刻早退について

対象者が健康上のやむを得ない事由等で研修を欠席する場合は、園長は、電話にて教職教育部長(0263-53-8804)に連絡をした後、欠席・遅刻・早退に係る電子申請を行ってください(p.15参照)。また、電子申請送信直後の画面から出力可能なPDFファイル(様式第60号)を出力し、所属園で保管してください。関係市町村等に提出する書類については、「研修の手引」を確認してください。

なお、代替研修については、後日担当者から連絡します。

2 キャリアアップ研修Ⅱ

採用から10年目以上の教員を対象とした悉皆の研修です。これまでの教員としての実践を振り返り、意識の改革、視野の拡大及び専門性の向上をめざし、中堅教員として必要とされる資質の向上を図ります。

(1) 全体研修

申込みは不要です。詳細は「研修の手引」を確認してください。

キャリアアップ研修Ⅱ 幼稚園等・小学校・中学校・特別支援学校 共通必修研修										
キャリアステージ		基礎形成期			伸長期		充実期		深化・貢献期／管理職期	
講座番号・講座名				実施日			内容、連絡等			
1-3-12-01 全体研修A(中東信)				5月16日(木)			講義・演習 「非違行為防止とリスクマネジメント」 講師 京都教育大学 教授 榊原 禎宏 協議 「総合的な学習の時間・総合的な探究の時間について」 講義 「なぜ今、学校・地域・家庭の連携なのか」 文化財・生涯学習課指導主事 キャリアアップ研修Ⅱ オリエンテーション 演習 「これまでの10年間、これからの10年間」 ■持ち物 なし			
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能								
		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応						
①	②	③		⑦						⑭

(2) 欠席及び遅刻早退について

対象者が健康上のやむを得ない事由等で研修を欠席する場合は、園長は、電話にて教職教育部長（0263 - 53 - 8804）に連絡をした後、欠席・遅刻・早退に係る電子申請を行ってください（p.15参照）。また、電子申請送信直後の画面から出力可能なPDFファイル（様式第60号）を出力し、所属園で保管する他、関係市町村等に提出してください。

なお、代替研修については、後日担当者から連絡します。

(3) 猶予について

猶予に関する詳細は「研修の手引」を確認してください。

Ⅱ 希望研修

教科指導や生徒指導、学校運営に関わる知識・技能及び資質の向上又は課題の解決に向けて、指導の基礎・基本から専門性の深化まで各自のキャリアステージに合わせた研修講座を選択することができます。

(1) 概要

研修分野	対象者
学校力の向上を目指す研修、 教科等教育研修、学校体育研修、 生徒指導研修、特別支援教育研修	受講を希望する教職員（育休中を含む）のうち、所属長が推薦し、センター所長がその受講を決定した者。 ・育休中の教職員が受講を希望する場合は、申込み前に所属長より、企画調査部（0263 - 53 - 8802）へお問い合わせください。 ・療休中の教職員の受講は、原則としてできません。

(2) 希望研修受付に係る日程

- 4月10日（水）希望研修申込受付開始
- 4月25日（木）希望研修申込受付終了
- 5月21日（火）「学校別受講決定者通知書」発送
- 5月22日（水）追加募集開始
- 6月3日（月）希望研修スタート
- 9月30日（月）追加募集終了

(3) 受講費用について

講座受講料（資料代等）として1人1講座1,000円をいただきます。後日、園長あてに納付書を送付します。また、研修講座によっては材料費等が別途必要になる場合があります。詳細は次ページからの希望研修対象講座一覧表で確認してください。

(4) 申込みについて

- ① 次ページからの希望研修対象講座一覧表の中から選んでください。受講する場合は、総合教育センターへ電子申請で申し込んでください（申込み方法はp.11）。
- ② 希望研修は、1人3講座まで申し込むことができます。複数の研修講座を申し込む場合は、実施日が重複しないよう注意してください。また、他のスケジュールと重複することがないように、所属園の年間行事予定、指定研修日など十分確認してください。
※ 講座名末尾にA、Bが付してある研修講座は、同じ内容を複数回実施する研修講座です。重複して申し込むことはできません。
- ③ 受講決定は、5月21日（火）に「学校別受講決定者通知書」を園長あてに発送しますので確認してください。受講希望者個人への通知は行いませんので、各園にて受講希望者への周知をお願いします。

(5) 追加募集する研修講座について

- ① 申込み締切以降、追加申込み可能な研修講座がある場合は、引き続き申込みを受付けます。追加募集する研修講座の一覧を、5月21日（火）に発送する「学校別受講決定者通知書」とともに各学校・園に通知します。当センターのホームページにも掲載します。
- ② 申込期間は5月22日（水）～9月30日（月）です。各講座の実施日の10日前までに申し込んでください。なお、申込状況により、9月30日（月）を待たずに募集を終了する場合があります。

(6) 欠席、遅刻・早退について

① 欠席について

対象者が学校行事や健康上のやむを得ない事由等により研修を欠席する場合、園長は、電話にて企画調査部長（0263 - 53 - 8802）に連絡をした後、欠席・遅刻・早退に係る電子申請を行ってください（p.15 参

長野県総合教育センター研修講座 幼稚園・幼保連携型認定こども園・保育所等対象講座									
講座番号・講座名					実施日			内容・連絡等	
3-1-08-21 調査官と学ぶ小学校図画工作 ～造形遊びの指導と評価のポイント～					6月7日(金)			講義や実習を通して、造形遊びをする活動の形式的評価や題材展開の仕方などについて学びます。 講義 「造形遊びをする活動のあり方」 講師 文部科学省初等中等教育局 教科調査官 小林 恭代 実習 「子供の気持ちになって造形遊びを体験するなかで調査官の指導に学ぶ」	
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能	学習指導	生徒指導	現代的な諸課題への対応	⑦	⑧	⑨	
基礎形成	仲長	充実	深化・貢献	幼小	-	-	-	特	
				義初	高初	義中Ⅱ	高中Ⅱ		
				○		○			
■持ち物 小学校学習指導要領解説図画工作編 造形遊びを実践した際の記録写真(可能な方)					■材料費 500円程度				
3-1-08-22 創造性を育む鑑賞学習 ～授業に生きる鑑賞学習の理論と実践～					8月8日(木)			鑑賞学習を充実させるためのポイントを学びます。講義や実習を通して、鑑賞の題材構想や授業展開の仕方について考えます。 講義 「鑑賞するよさを実感する鑑賞学習のあり方」 講師 元日本体育大学 教授 奥村 高明 実習 「児童生徒の気持ちになって奥村先生の指導のもとに体験的に学ぶ鑑賞学習」	
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能	学習指導	生徒指導	現代的な諸課題への対応	⑦	⑧	⑨	
基礎形成	仲長	充実	深化・貢献	幼小	中高	特			
				義初	高初	義中Ⅱ	高中Ⅱ		
				○	○	○	○		
■持ち物 Wi-Fiに接続できる個人の端末(可能な方) 所属する校種の学習指導要領解説					■材料費 500円程度				
3-1-08-23 授業に生きる凹版画の魅力 ～体験的に学ぶ凹版画制作の基礎～					8月23日(金)			学習指導要領や教科書の版画に関する内容について理解したり、凹版画の制作を通して、材料や用具の特性、扱い方を知り、版による表現の魅力をどのように授業に生かしていくか考えます。 講義 「学習指導要領、教科書における版画指導について」 講義・実習 「版画の特性と版題材の可能性」 実習 「体験的に学ぶ銅版画の魅力」 講師 元飯田女子短期大学 教授 北野 敏美	
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能	学習指導	生徒指導	現代的な諸課題への対応	⑦	⑧	⑨	
基礎形成	仲長	充実	深化・貢献	幼小	中高	特			
				義初	高初	義中Ⅱ	高中Ⅱ		
						○	○		
■持ち物 実習のできる服装、古タオル、軍手					■材料費 2,000円程度				
3-1-08-24 図画工作におけるICT有効活用 ～体験的に学ぶICTの有効性～					9月6日(金)			小学校図画工作の授業や評価において、ICT機器を活用する方法やICT機器の有効性について体験的に学びます。 講義 「小学校図画工作におけるICT機器の有効活用」 実習 「体験的に学ぶ図画工作のICT活用 ～発想構想・製作・振り返り・鑑賞などの各場面における実践～」 協議 「ICTを活用した実践事例の情報交換」	
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能	学習指導	生徒指導	現代的な諸課題への対応	⑦	⑧	⑨	⑫
基礎形成	仲長	充実	深化・貢献	幼小	-	-	-	特	
				義初	高初	義中Ⅱ	高中Ⅱ		
				○		○			
■持ち物 Wi-Fiに接続できる個人の端末(可能な方) ICTを活用した実践事例(可能な方)					■材料費 500円程度				
3-1-08-26 美術館を活用した鑑賞学習 ～In下諏訪ハーモ美術館～					11月7日(木)			下諏訪町のハーモ美術館で行う講座です。美術館収蔵作品を使った鑑賞の授業や、美術館での鑑賞を表現のにつなげていく学び、学芸員との連携などについて考えます。 講義 「鑑賞学習の価値と美術館を活用した鑑賞授業」 実践発表 「2分前鑑賞の取り組み」 授業参観 下諏訪町立下諏訪南小学校 演習 「美術館の収蔵作品を使った対話型鑑賞体験」	
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能	学習指導	生徒指導	現代的な諸課題への対応	⑦	⑧	⑨	
基礎形成	仲長	充実	深化・貢献	幼小	中高	特			
				義初	高初	義中Ⅱ	高中Ⅱ		
						○	○		
■持ち物 入館料900円、鑑賞学習の実践事例(可能な方)					■材料費 500円程度				
現代 3-1-14-21 図書館教育 ～学校図書館を活用した探究的な学びの創造～					11月15日(金) 長野市 長野県立図書館			県立長野図書館を会場に、図書館を利活用した探究的な学びについて考えます。また、図書館で調べ学習を行うことを通じて、「思考力・判断力・表現力等」を育む活動について考えます。 講義・演習 「探究的な学びにおける調べ学習の意義と進め方」 講義・演習 「学校図書館を活用した探究的な学びの創造」 講師 放送大学 客員准教授 塩谷 京子	
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能	学習指導	生徒指導	現代的な諸課題への対応	⑦	⑧		⑭
基礎形成	仲長	充実	深化・貢献	幼小	中高	特			
				義初	高初	義中Ⅱ	高中Ⅱ		
				○	○	○	○		
■県立長野図書館に現地集合 ※講座開始9:40					■材料費 500円程度				
3-1-16-15 幼少期の運動能力を伸ばすバルシューレ ～ドイツで生まれた子どものためのボール遊び～					6月28日(金) 塩尻市 ユメックスアリーナ			先生方をはじめ、幼少期の子どもを指導するスポーツ指導者や専門種目の指導者にお勧めの講座です。様々なボールを使い楽しみながら運動能力を伸ばすボール教室を意味するバルシューレについて学びましょう。 講義 「バルシューレの背景と指導理念」 実習 「バルシューレ&ミニバルシューレ実技体験」 講師 NPO法人バルシューレジャパン 理事 福士 唯男	
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能	学習指導	生徒指導	現代的な諸課題への対応	⑦	⑧		⑬
基礎形成	仲長	充実	深化・貢献	幼小	中高	特	専		
				義初	高初	義中Ⅱ	高中Ⅱ		
				教育課程	教育課程	○	○		
■持ち物 運動着、体育館用シューズ、飲み物、タオル					■材料費 500円程度				
3-1-16-19 体験しよう!多様な武道 ～空手道・合気道～					7月18日(木) 佐久市 長野県立武道館			保健体育科の学習指導要領の武道領域では、内容の取扱いにおいて、柔道、剣道、相撲に加えて6つの具体的な種目名が加わりました。我が国固有の伝統と文化に触れることができる空手道・合気道の魅力を体験しましょう。 講師 長野県空手道連盟 長野県合気道連盟	
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能	学習指導	生徒指導	現代的な諸課題への対応	⑦			
基礎形成	仲長	充実	深化・貢献	幼小	中高	特	専		
				義初	高初	義中Ⅱ	高中Ⅱ		
				教科課程	教科課程	○	○		
■持ち物 運動着(道着も可)、飲み物、タオル					■材料費 500円程度				
3-1-16-20 信州の山で学ぼう ～乗鞍岳3,026m～					7月31日(水) 松本市 乗鞍岳			学校登山でよく登られている北アルプス乗鞍岳(3,026m)を登山することで、登山の基礎的知識や技能を実践的に身につけます。併せて、乗鞍岳周辺の地形や動植物について学びます。 (雨天などで登山ができない場合は、本講座は中止になります。) 講師 長野県山岳総合センター 職員他	
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能	学習指導	生徒指導	現代的な諸課題への対応	②	⑤		
基礎形成	仲長	充実	深化・貢献	幼小	中高	特	専		
				義初	高初	義中Ⅱ	高中Ⅱ		
■持ち物 登山用具一式、バス代(3,500円程度)、飲み物					■材料費 500円程度				

長野県総合教育センター研修講座 幼稚園・幼保連携型認定こども園・保育所等対象講座												
講座番号・講座名					実施日		内容・連絡等					
3-1-16-22 子どもが輝く！運動会のダンス・表現 ～運動会へつなぐ表現の授業～					8月7日(水) 塩尻市 ユメックスアリーナ		子供が楽しんで取り組むことのできるダンス・表現の指導法はもちろん、子供たちの主体的な学びを生み出す運動会の在り方、表現の醍醐味を実感できる授業づくりについて実習します。また、認め合うことや学び合うことの良さを味わうことのできるダンス授業は、学級づくりにも役立つ内容です。 講義「表現運動の導入と基礎基本」実習「リズムダンス指導の実際」 講師 東御市立田中小学校 教頭 養輪 良江					
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能	学習指導	生徒指導	現代的な諸課題への対応	基礎形成	⑥	⑦	⑧	⑨	⑬	⑭
基礎形成	仲長	充実	深化・貢献	幼小	-	-	-	-	-	-	-	-
				義初	高初	義中Ⅱ	高小Ⅱ					
				教科基礎								
3-1-16-24 子どものからだづくり心づくり ～現代の子どもの育ちについて～					8月27日(火) 塩尻市 総合教育センター		「子どものからだづくり心づくり」をテーマに先生方が日頃感じている「実感」や「事実」をもとに子供たちの「育ち」について考えます。子供たちが健やかに成長できるよう、どのような「環境」が大切なのかを学ぶことができます。幼保・小・中・高の保健体育・養護教諭の先生方には、ぜひ受講していただきたい講座です。 講師 日本体育大学 体育学部長 健康学科 教授 野井 真吾					
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能	学習指導	生徒指導	現代的な諸課題への対応	基礎形成	③	④			⑩	⑪
基礎形成	仲長	充実	深化・貢献	幼小	中高	特						
				義初	高初	義中Ⅱ	高小Ⅱ					
				教育課程	教育課程							
3-1-16-28 実践！障がいのある子どもの発達を育む運動遊び ～自立活動に活かすムーブメント教育～					9月12日(木) 長野市 サンアップル		障がいに応じた自立活動の指導につながる運動遊びについて、講義と実習を通して学ぶことができます。特に、特別支援学級や特別支援学校の教員の受講をお勧めします。 講義・実習 「ムーブメント教育の理論と実践」 講師 上田女子短期大学 准教授 大塚 美奈子					
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能	学習指導	生徒指導	現代的な諸課題への対応	基礎形成		⑦	⑧		⑬	
基礎形成	仲長	充実	深化・貢献	幼小	中高	特						
				義初	高初	義中Ⅱ	高小Ⅱ					
				教育課程	教育課程							
3-1-16-32 動ける体をつくる幼児期の運動指導 ＜長野県版運動プログラム普及講座A＞					10月7日(月) 安曇野市 堀金総合体育館		幼児期の子供の発達段階を踏まえ、無理なく計画的に跳躍力、支持力、懸垂力を高め、逆上がり・開脚跳び・なわとび・側転ができるようになる指導法を学びます。 講義 「今、子どもの教育に必要なこと～脳の発達と子どもの運動～」 実習 「長野県版幼児期運動プログラムの実際」 講師 松本短期大学 名誉教授 柳澤 秋孝					
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能	学習指導	生徒指導	現代的な諸課題への対応	基礎形成		⑦	⑧	⑨		
基礎形成	仲長	充実	深化・貢献	幼小	-	-	-	-	-	-	-	-
				義初	高初	義中Ⅱ	高小Ⅱ					
				教科基礎								
3-1-16-35 運動遊びの玉手箱 ～子どもの笑顔を引き出そう～					10月26日(土) 長野市 長野短期大学		小学生期の子供に、遊びの要素を取り入れ楽しみながら運動の指導法を学べる講座です。小学校の全校運動にも活かせる運動もたくさん含まれ、体育を専門としない方や運動指導に自信をつけたい方にもお勧めの講座です。 講義 「幼児・児童期に体験させたい運動遊び」 実習 「多様な運動遊びの実際」 講師 長野短期大学 教授 白金 俊二					
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能	学習指導	生徒指導	現代的な諸課題への対応	基礎形成		⑦	⑧			
基礎形成	仲長	充実	深化・貢献	幼小	-	-	-	-	-	-	-	-
				義初	高初	義中Ⅱ	高小Ⅱ					
				教科基礎								
3-1-16-38 子どもが夢になる 縄跳びや運動遊びの指導法 ～段階的な指導を大切にしたい授業づくり～					11月8日(金) 山形村 農業者トレーニングセンター		画用紙や割り箸などを使って子供たちが運動遊びをすることができ楽しい教材を実際に作って遊びます。また、一人でやる短縄やグループで行う長縄の様々な跳び方、ダブルダッチの跳び方など子供が夢になる縄跳びの指導法を学ぶことができます。 講義 「縄跳びの楽しさと運動としての考え方」 実習 「縄跳び運動の実際と楽しい教具づくり」 講師 塩尻市立広丘小学校 教諭 齊藤 博正					
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能	学習指導	生徒指導	現代的な諸課題への対応	基礎形成		⑦	⑧	⑨		
基礎形成	仲長	充実	深化・貢献	幼小	中	特						
				義初	高初	義中Ⅱ	高小Ⅱ					
				教科基礎								
3-1-16-51 指導者が身につけておきたい応急手当と心肺蘇生法 ～スポーツ活動における危機対応～					6月11日(火) 塩尻市 長野県総合教育センター		スポーツ活動においては危機管理が大切です。スポーツ指導者として適切に対応するための応急手当と、救急救命法の知識と技術を学びましょう。 講義 「指導者が身につけておきたい応急手当」 実習 「AEDを含む心肺蘇生法の実際」 講師 理学療法士 「カラダのメンテ」 山本 葵 松本広域消防局 広丘消防署 職員					
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能	学習指導	生徒指導	現代的な諸課題への対応	基礎形成		⑤				
基礎形成	仲長	充実	深化・貢献	幼小	中	高	特	専				
				義初	高初	義中Ⅱ	高小Ⅱ					
				教育課程								
3-1-16-52 学ぼう！障がいのある子どもにあった運動・遊び ～ムーブメント教育を活用して～					7月20日(土) 長野市 サンアップル		障がいに応じた運動や遊びと指導の工夫について、講義と実習を通して学ぶことができます。 講義・実習 「ムーブメント教育の理論と実践」 講師 長野県障がい者福祉センタースポーツ課 専門幹 太田 澄人					
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能	学習指導	生徒指導	現代的な諸課題への対応	基礎形成		⑦	⑧		⑬	
基礎形成	仲長	充実	深化・貢献	幼小	中	高	特					
				義初	高初	義中Ⅱ	高小Ⅱ					
				教育課程	教育課程							
3-1-16-53 スポーツへ応用できる古武術的身体操法 ～様々なスポーツへつながる指導法～					11月18日(月) 塩尻市 ユメックスアリーナ		スポーツや日常生活に応用できる古武術的な身体操法を学び、走る、跳ぶ、投げるなど様々な動作に活用できる知識、技能を学ぶ講座になります。姿勢や身体の動き、柔軟性などの改善により、より大きな力を発揮することができることを体験しましょう。 講義・実習 「古武術的身体操法についての基礎理解」 「スポーツ活動等での応用」 講師 びわこ成蹊スポーツ大学 教授 高橋 佳三					
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能	学習指導	生徒指導	現代的な諸課題への対応	基礎形成		③		⑧		
基礎形成	仲長	充実	深化・貢献	幼小	中	高	特	専				
				義初	高初	義中Ⅱ	高小Ⅱ					
				教育課程	教育課程							

長野県総合教育センター研修講座 幼稚園・幼保連携型認定こども園・保育所等対象講座										
講座番号・講座名					実施日		内容・連絡等			
3-1-16-54 スポーツを楽しむためのコミュニケーションスキル ～部活動指導に活かせるペップトーク～					8月24日(土) 塩尻市		ペップトークは、スポーツの試合前に監督やコーチが選手を励ますために行っている短い激励のスピーチです。試合相手の状況や当日の感情を受け入れる分析方法、普段練習の実践例など選手や子供たちをその気にさせる言葉かけによるスピーチスキルを学び、指導者としてのコミュニケーションスキルを高めましょう。 講義・演習 「ペップトークを知ろう」 「実戦に向けたペップトーク活用法」			
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能	学習指導	生徒指導	現代的な諸課題への対応	長野県総合教育センター	義初	高初	義中Ⅱ	高中Ⅱ
	④			⑩	⑪				○	○
基礎形成	仲長	充実	深化・貢献	幼 小 中 高 特 専						
							■持ち物 筆記用具			
3-1-16-55 スポーツ活動時のケガや故障の予防に向けて ～エクササイズ・テーピングの活用～					8月30日(金) 塩尻市		スポーツによるケガや故障を防ぐための運動やテーピングについて、指導場面で実践できる基礎的な考え方と具体的な活用法を学びましょう。 講義・実習 「スポーツによるケガ防止の基礎知識」 「ケガ予防の方法(エクササイズ、テーピング)」			
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能	学習指導	生徒指導	現代的な諸課題への対応	長野県総合教育センター	義初	高初	義中Ⅱ	高中Ⅱ
	⑤								○	○
基礎形成	仲長	充実	深化・貢献	幼 小 中 高 特 専						
							■持ち物 運動着、ハーフパンツ、飲み物、テーピング用はさみ、テーピング代(2,500円程度)			
3-1-16-56 メンタルトレーニング入門 ～選手を力を引き出す～					11月16日(土) 塩尻市		競技レベルが上がるほど、心理状態がパフォーマンスに大きく影響します。やる気を引き出し、選手が持てる力を最大限に発揮できるようにするための、メンタルトレーニングの方法について学びましょう。 講義・演習 「試合で緊張しても実力を発揮できるメンタルトレーニング」 「モチベーションをアップし練習の効果を上げるメンタルトレーニング」 講師 メンタルトレーナー 加藤 史子			
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能	学習指導	生徒指導	現代的な諸課題への対応	長野県総合教育センター	義初	高初	義中Ⅱ	高中Ⅱ
	③	④							○	○
基礎形成	仲長	充実	深化・貢献	幼 小 中 高 特 専						
							■持ち物 筆記用具			
3-1-16-57 学生アスリートのスポーツ栄養の基礎と現場への適応 ～ベストコンディションの実現に向けて～					12月2日(月) 塩尻市		選手自らが食生活を管理することが、競技力向上にもつながります。成長期のスポーツ選手に必要な食事について考え、戦略的な栄養学を学びましょう。 講義 「スポーツ栄養学の基礎理論」 演習 「目的・目標を考えた栄養摂取」 講師 Eコンディショニング 管理栄養士 村越 智行			
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能	学習指導	生徒指導	現代的な諸課題への対応	長野県総合教育センター	義初	高初	義中Ⅱ	高中Ⅱ
	③	④							○	○
基礎形成	仲長	充実	深化・貢献	幼 小 中 高 特 専						
							■持ち物 筆記用具			
初任研選択対象 3-1-20-21 幼児期の子供は遊びと学びの達人 ～遊び浸る子供を支える～					7月12日(金)		幼稚園、保育所、認定こども園、小学校の先生方を対象にした講座です。 園種、校種を超えて実践を語り合い、幼児期の子供の遊びや学びを支える支援について考え合います。 講師 福井大学・奈良女子大学・岐阜聖徳学園大学連合教職大学院 教授 岸野 麻衣			
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能	学習指導	生徒指導	現代的な諸課題への対応		義初	高初	義中Ⅱ	高中Ⅱ
			⑦	⑧					○	○
基礎形成	仲長	充実	深化・貢献	幼 小 - - 特 -						
							■持ち物 子供の遊びや学びの様子の写真数枚 受講者同士で写真を基に語り合います。			
現代 3-2-08-22 学校組織マネジメント 応用Ⅱ ～教育法規と学校運営～					12月6日(金)		教育法規の視点から、学校組織面ジメントの在り方について理解を深め、事例を基に、危機を未然に防ぐための危機管理について考えます 講義・演習 「2024-教育法規と学校運営 ～スクール・コンプライアンスの視点から～」 講師 日本女子大学 教授 坂田 仰			
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能	学習指導	生徒指導	現代的な諸課題への対応		義初	高初	義中Ⅱ	高中Ⅱ
	③	④	⑤		⑩	⑪			○	○
基礎形成	仲長	充実	深化・貢献	幼 小 中 高 特 専						
							■持ち物 なし			
現代 3-2-08-23 学校組織が駆動するICT活用の可能性 ～チーム学校につなげる実践のアイデア～					7月5日(金)		「クラウド活用」や「共同編集」が身近になった今、使い方によってもっと効果的、効率的な活用につながる可能性のあるICT。情報交換や対話を通して多くの実践や事例に出会うことで、もっと子供が学びやすく、もっと職員が働きやすい環境づくりを探究しませんか。「チーム学校」を合言葉に、職員同士のつながりを深めながら、職員みんなで活用できるICTの可能性を考えます！ 講義・演習 「ICT活用による校務効率化とそのプロセス」 講師 文部科学省初等中等教育局 専門官 ○○ ○○			
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能	学習指導	生徒指導	現代的な諸課題への対応		義初	高初	義中Ⅱ	高中Ⅱ
	④				⑫				○	○
基礎形成	仲長	充実	深化・貢献	幼 小 中 高 特 専						
							■持ち物等、詳細は事前にホームページに掲載します。 カリキュラム・マネジメントの理論や実践について、講義・演習を通して学びます。 情報交換 「カリキュラム・マネジメントの理論と方法」 講義 「カリキュラム・マネジメントの理論と方法」 演習 「自校のカリキュラム・マネジメントの把握と改善」 講師 甲南女子大学 教授 村川 雅弘 情報交換 「リフレクション～自校の取り組みにいかすために～」			
							■持ち物 学校要覧 グランドデザイン(学校経営計画) 4部 研究収録・紀要(準備可能な方)			
3-5-02-24 生徒指導・特別支援教育 基本 ～子供の発達とその課題への支援～					11月21日(木)		発達障がいなど医療的な支援が必要と思われる子供への理解を深め、個に応じた具体的な支援について学びます。また、医療現場から見た学校の課題や連携のあり方について学びます。 講義 「子供の発達とその課題への支援」 講師 信州大学医学部子どもこころの発達医学教室 教授 信州大学医学部附属病院子どもこころ診療部 部長 本田 秀夫			
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能	学習指導	生徒指導	現代的な諸課題への対応		義初	高初	義中Ⅱ	高中Ⅱ
			⑩	⑪	⑬				○	○
基礎形成	仲長	充実	深化・貢献	幼 小 中 高 特 専						
							■持ち物 なし			

長野県総合教育センター研修講座 幼稚園・幼保連携型認定こども園・保育所等対象講座									
講座番号・講座名					実施日			内容・連絡等	
3-6-02-24 発達障がいや吃音のある子の理解と支援 ～将来を見通した支援のあり方～					11月7日(木)			発達障がいや吃音のある子供の理解と支援について学びます。子供を支える学級づくりのあり方や将来の生活を見据えた支援について考えます。 講義・演習 「発達障害や吃音のある子の理解と支援」 講師 国立重度知的障害者総合施設 のぞみの園 総務企画局研究部 部長 日詰 正文	
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能			学習指導	生徒指導	現代的な諸課題への対応	(10)	(13)
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	幼 小 中 高 特	義初	高初	義中Ⅱ	高中Ⅱ	○ ○
3-6-02-25 「自立」を育む特性に応じた支援 ～子供・保護者の困りを捉え 支援を考える～					11月12日(火)			困りの背景にある認知特性を理解し、特性に応じた支援の工夫や保護者理解に基づく支援、ライフステージを通じた見通しのある支援、多様性を認め共に成長する集団づくりについて学びます。 講義・演習 「『自立』を育む特性に応じた支援」 講師 相模女子大学 教授 日戸 由刈	
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能			学習指導	生徒指導	現代的な諸課題への対応	(10)	(13)
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	幼 小 中 高 特	義初	高初	義中Ⅱ	高中Ⅱ	○ ○
3-6-03-21 特別支援教育の授業づくりⅠ ～一緒に楽しもう！障がいのある子の音楽～					6月21日(金)			特別支援学校の先生と、小・中学校知的障害学級の音楽にかかわっている先生や専科の先生を対象とした講座です。実際に楽器に触れたり、音を奏でたりするワークショップを楽しみながら、明日からの授業で使える具体的な支援方法について学びます。 講義・演習 「障がいのある子の音楽」 講師 長野医療衛生専門学校 音楽療法士 高橋 和奈枝	
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能			学習指導	生徒指導	現代的な諸課題への対応	(7)	(8)
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	幼 小 中 - 特	義初	高初	義中Ⅱ	高中Ⅱ	○
3-6-04-21 特別支援教育における保護者との関係づくり ～保護者と連携・協働するために～					9月24日(火)			様々な事例から保護者と連携・協働していくためのポイントを学び、障がいのある児童生徒の保護者とのよりよい関係づくりや、合意形成の具体的な方策について考えます。 講義・演習 「障がいのある子の保護者との関係づくり」 講師 信州大学学術研究院教育学系 准教授 篠田 直子	
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能			学習指導	生徒指導	現代的な諸課題への対応	(10)	
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	幼 小 中 高 特	義初	高初	義中Ⅱ	高中Ⅱ	○ ○
3-6-04-23 発達と行動を踏まえた支援 ～事例から学ぼう！応用行動分析～					10月29日(火)			事例を通して「行動問題」を応用行動分析の視点で捉え、周囲の対応を含め、支援の仕方について学びます。 講義・演習 「行動問題の捉え方と支援 ～応用行動分析の基礎～」 講師 群馬大学 教授 霜田 浩信	
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能			学習指導	生徒指導	現代的な諸課題への対応	(10)	
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	幼 小 中 - 特	義初	高初	義中Ⅱ	高中Ⅱ	○ ○
3-7-02-01 進路指導・キャリア教育の理論と実践					8月20日(火) ～ 8月21日(水)			キャリア教育の歴史的・社会的背景、キャリア教育の意義、内容と基本方針などについて概説する。ゲストティーチャーの方から現在の大学生を中心とした就職状況や学生のうちにしてほしいこと、金融機関の方からキャリア教育の一環として国内外の金融経済状況などを講演していただく。さらに、グループワークを行うことでコミュニケーション能力の向上を図る。	
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能			学習指導	生徒指導	現代的な諸課題への対応	(1)	(2)(3)(4)(5)(6)(7)(8)(9)(10)(11)(12)(13)(14)
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	幼 小 中 高 特 専	義初	高初	義中Ⅱ	高中Ⅱ	○ ○
					講師 信州大学学術研究院総合人間科学系 准教授 田村 徳至				
					■持ち物 なし				
3-7-02-02 発達心理学概論					9月5日(木) ～ 9月6日(金)			乳児期・幼児期・児童期・青年期・成人期・老年期の各発達段階に関する基礎的な知識について学ぶとともに、学校教育の重要な教育課題である自尊感情(自己肯定感)と向社会性(思いやり)の育成に関する最先端の研究知見について解説する。 【参考図書】渡辺弥生(監修) 『完全カラー図解 よくわかる発達心理学』ナツメ社	
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能			学習指導	生徒指導	現代的な諸課題への対応	(1)	(2)(3)(4)(5)(6)(7)(8)(9)(10)(11)(12)(13)(14)
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	幼 小 中 高 特 専	義初	高初	義中Ⅱ	高中Ⅱ	○ ○
					講師 信州大学学術研究院総合人間科学系 助教 横嶋 敬行				
					■持ち物 なし				
3-7-02-03 学校教育と情報					9月9日(月) ～ 9月10日(火)			GIGAスクール構想の展開に合わせて、授業実践におけるICTの教育における活用を考察するとともに、演習を通じて教材研究や授業展開のあり方を学ぶ。	
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能			学習指導	生徒指導	現代的な諸課題への対応	(1)	(2)(3)(4)(5)(6)(7)(8)(9)(10)(11)(12)(13)(14)
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	幼 小 中 高 特 専	義初	高初	義中Ⅱ	高中Ⅱ	○ ○
					講師 信州大学学術研究院総合人間科学系 教授				
					■持ち物 なし				
3-7-02-04 教育課程の編成法					9月26日(木) ～ 9月27日(金)			これまでに提案されてきた教育理論を概観しながら、教育課程の意義と役割を理解し、学習指導要領の柱について理解する。また、事例を通して特色ある教育課程編成のあり方について考え、さらに、カリキュラム・マネジメントの考え方、評価観点等について学ぶ。	
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能			学習指導	生徒指導	現代的な諸課題への対応	(1)	(2)(3)(4)(5)(6)(7)(8)(9)(10)(11)(12)(13)(14)
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	幼 小 中 高 特 専	義初	高初	義中Ⅱ	高中Ⅱ	○ ○
					講師 信州大学教職支援センター 特任教授 小山 茂喜				
					■持ち物 なし				

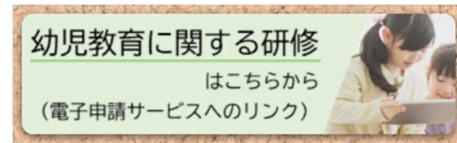
長野県総合教育センター研修講座 幼稚園・幼保連携型認定こども園・保育所等対象講座

講座番号・講座名		実施日		内容、連絡等	
3-8-01-01 特別の教科道徳 授業づくりの理論と実践 ～小中9年間のつながりを意識した道徳科授業づくり～		6月14日(金)		道徳科の意義や小中学校のつながりや指導と評価の一体化を図る授業のあり方に関する講義と、小・中学校それぞれの教材を使った模擬授業や演習を通して、主題やねらい、中心発問や基本発問の作成のあり方、主題やねらいに応じて適切に活用する指導方法などを実践的に学び、道徳科の効果的な授業が展開できるよう、授業力やカリキュラム・マネジメント力の向上を目指します。 講師 上越教育大学上廣道徳教育アカデミー 特任教授 櫻井 雅明 上越教育大学上廣道徳教育アカデミー 特任准教授 菅原 友和	
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能	学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応
		⑦ ⑧ ⑨			⑭
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	幼	小 中 高 特 専
				義初	高初 義中Ⅱ 高中Ⅱ
					○
3-8-01-02 ICTを活用した授業づくり ～教科学習における効果的なICT活用～		7月12日(金)		■持ち物 所属する校種の学習指導要領解説 特別の教科 道徳編 午前講座「授業にICTをどう活用していくか、その考えと方法」 1人1台端末を子ども達が活用する授業をどうデザインするか。その考えと方法を講義・演習を通して一緒に学ぶ講座です。 講師 上越教育大学教職大学院 教授 大島 崇行 午後講座「ICTを活用した個別最適な学びと協働的な学びの実現」 個別最適な学びと協働的な学びを一体的に実現するICT（主にタブレット端末、デジタル教科書）の活用を演習中心で学びます。 講師 上越教育大学教職大学院 教授 榎原 範久	
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能	学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応
		⑦ ⑧ ⑨			⑫
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	幼	小 中 高 特 専
				義初	高初 義中Ⅱ 高中Ⅱ
					○ ○
3-8-01-05 教師間連携を生み出す特別支援教育 ～多様な児童生徒の実態把握と指導・支援～		9月20日(金)		教育的支援を要する児童生徒が主体的に学習に取り組むため、どのように実態把握をし、個別の指導計画を作成・活用するか、講義と実践事例の紹介、演習を通して具体的に学んでいきます。 小中学校、高等学校、特別支援学校が連続性のある「多様な学びの場」になるための連携についても一緒に考えましょう。 講師 上越教育大学 教授 藤井 和子 上越教育大学 准教授 関原 真紀 上越教育大学 講師 坂口 嘉菜	
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能	学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応
		⑧	⑩ ⑪		⑬
基礎形成	伸長	充実	深化・貢献	幼	小 中 高 特 専
				義初	高初 義中Ⅱ 高中Ⅱ
					○ ○
					■持ち物 なし

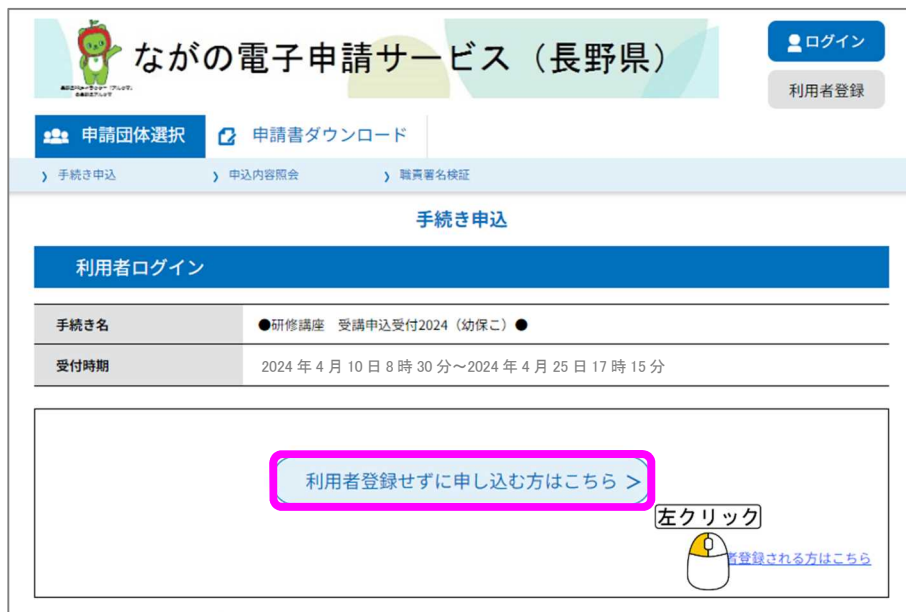
Ⅲ 受講申込みの手順

研修講座の申込みは、必ず管理職が行うようにしてください。

- ① 長野県総合教育センターHPにアクセスし、トップページにある「保育・幼児教育に関する研修はこちらから」のバナー（右図）をクリックし、「ながの電子申請サービス」にアクセスします。



- ② 「利用者登録をせずに申し込む方はこちら」をクリックします。



※ 利用者登録されている場合は、「既に利用者登録がお済の方」から、利用者IDとパスワードを入力してログインしてください。

- ③ 利用規約を確認後、「同意する」をクリックします。



④ 園情報、送信者情報、受講希望者情報を入力し、「確認へ進む」をクリックします。

所属名を入力してください。 必須

所属名を入力してください。

所属コードを入力してください。 必須

4月1日付け通知「令和6年度長野県総合教育センター研修講座への申込みについて（通知）」に記載した所属コードを入力してください。

所属IDを入力してください。 必須

4月1日付け通知「令和6年度長野県総合教育センター研修講座への申込みについて（通知）」に記載した所属IDを入力してください。

申請者を入力してください。 必須

申請者の氏名を入力してください。

氏： 名：

申請者職名を選択してください。 必須

学校長・園長・所長
 教頭
 その他

連絡先メールアドレスを入力してください。 必須

申請者の連絡先メールアドレスを入力してください。
※当センターから重要な連絡を行う際にご利用します

メールアドレス

研修種を選択してください。 必須

研修種を選択してください。

指定研修（選択必修研修）
 希望研修

受講希望者氏名を入力してください。 必須

姓と名の間に全角スペースを1つ入れ、フルネームを入力してください。
※名簿、名札の作成にて使用します

フリガナを入力してください。 必須

フリガナを入力してください。
姓と名の間に全角スペースを1つ入れてください。

受講希望者職名を選択してください。 必須

該当項目を選択してください。
「その他」を選択の場合は具体的にお書きください。

幼稚園教諭
 保育士
 その他

講座番号を入力してください。 必須

ハイフン「-」を除く6桁の講座番号（半角数字）を入力してください。

講座名を入力してください。 必須

講座名を入力してください。
サブタイトルは不要です。

講座日を入力してください。 必須

講座日を入力してください。

令和 年 月 日

園情報を入力します。
所属コードと所属IDは「総合教育センター事業に係る各種ID及びパスワード」で確認してください。

送信者の情報を入力します。

ここで入力されたメールアドレスに、研修関係の情報を送ることがあります。管理職の方が確認しやすいアドレスを入力してください。

受講希望者と受講研修講座の情報を入力します。講座番号等、入力間違いがないようお願いします。

左クリック



- ⑤ 申込内容を確認し、「**申込み**」をクリックします。

申込確認

まだ申込みは完了していません。
※下記内容でよろしければ「申込み」ボタンを、修正する場合は「入力へ戻る」ボタンを押してください。

●研修講座 受講申込受付2024（幼保こ）●

所属名	所属名を入力してください。総合〇〇幼稚園
所属コード	9997
所属ID	T9997ef
申請者	総合 太郎
申請者職名	学校長・園長・所長
連絡先メールアドレス	sogokyoiku-kikaku@pref.nagano.lg.jp
研修種	指定研修（選択必修研修）
受講希望者氏名	信州 花子
フリガナ	シンシュウ ハナコ
受講希望者職名	幼稚園教諭
講座番号	310000
講座名	〇〇〇〇研修
講座日	令和6年6月10日

左クリック



- ⑥ 申込完了画面が表示されたら、送信完了です。

申込完了

●研修講座 受講申込受付2024（幼保こ）●の手続きの申込を受付しました。

申込みが完了しました。
下記の整理番号とパスワードを記載したメールを送信しました。

メールアドレスが誤っていたり、フィルタ等を設定されている場合、
メールが届かない可能性があります。

整理番号	449599117909
パスワード	JEZJY79V3

整理番号とパスワードは、今後申込状況を確認する際に必要となる大切な番号です。
特にパスワードは他人に知られないように保管してください。

数秒後、④で入力した連絡先メールアドレスに「**申込完了通知メール**」が自動送信されます。申込完了通知メールが届かない場合は、④で入力したメールアドレスが間違っている可能性があります。お手数ですが、総合教育センター企画調査部にお問い合わせください。



この時点では、まだ**受講決定されていません**のでご注意ください。

IV 受講上の注意事項

(1) 研修講座の基本日程は、下の通りです。

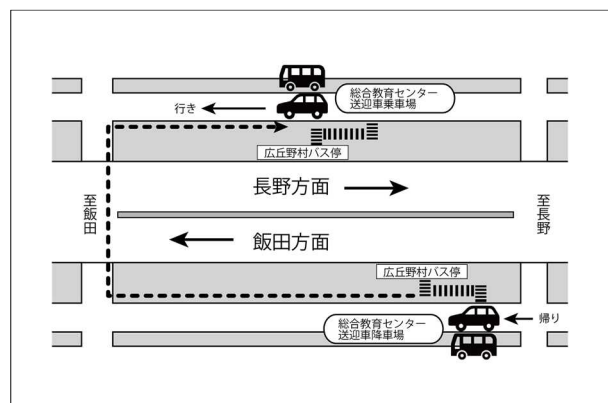
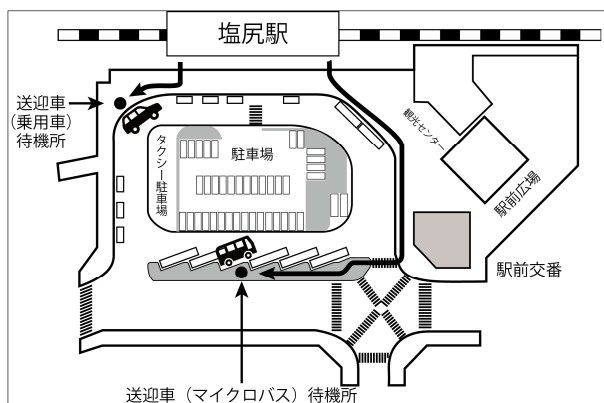
受付	9:10 ~ 9:35
午前の研修	9:40 ~ 12:00
昼食	12:00 ~ 13:00
午後の研修	13:00 ~ 16:10

- (2) ゴミは持ち帰ってください。
- (3) 冷暖房は、長野県が推進するエコマネジメント長野に基づく内規により運用しています。受講者もクールビズ、ウォームビズにご協力ください。特に、寒い時期には防寒対策を各自で行うようお願いいたします。
- (4) 当センターの食堂「温故」は、営業していません。昼食場所については、講座担当者の指示に従ってください。また、センター外から持ち込んだ弁当の容器やペットボトル等は、ゴミ袋等を持参し、必ず持ち帰ってください。
- (5) 駐車場の利用について、植込みのある場所では、できる限り前向き駐車にご協力ください。混雑時は係員の指示に従ってください。

V 送迎について

- (1) 送迎は、塩尻駅（東口）～長野道高速バス停留所（広丘野村）～総合教育センターの区間です。
- (2) 利用日の7日前までに、当センターのホームページから電子申請で申し込みをしてください。期限を過ぎてからの申込みは、受けられない場合があります。また、申込期限までに利用者がいない場合には、運行しませんので注意してください。
- (3) 利用を取り消す場合は、速やかに総務部（0263 - 53 - 8800）まで連絡してください。
- (4) 送迎車の運行時間及び乗降場は次のとおりです。半日の講座で利用する場合はお問い合わせください。

センター行き		センターからの帰り	
高速バス停留所（広丘野村）発	午前8時50分	総合教育センター 発	午後4時20分
塩尻駅（東口） 発	午前9時10分	高速バス停留所（広丘野村）着	午後4時30分
総合教育センター 着	午前9時30分	塩尻駅（東口） 着	午後4時45分



※利用者の人数によりマイクロバスではなく乗用車の場合もあります。

※JR塩尻駅の送迎車待機場所はマイクロバスの場合と乗用車の場合では異なりますので注意してください。

VI 研修を欠席、遅刻、早退する場合の申請について

欠席、遅刻、早退の申請は「ながの電子申請サービス」から管理職が行ってください。

■ 電子申請の前に、必ず担当部長あてに、電話連絡をしてください。

◇指定研修 0263-53-8804 (教職教育部)

◇希望研修 0263-53-8802 (企画調査部)

「ながの電子申請サービス」による申請の方法

当センターのホームページにある「欠席・遅刻・早退の電子申請はこちらから」のバナー（右図）をクリックし、パスワードを入力すると、指定研修用 URL リンクと希望研修用 URL リンクが表示された画面が開きます。該当のリンク先から「ながの電子申請サービス」の入力フォームに移動します（パスワードは年度当初に管理職に配付）。



「ながの電子申請サービス」のフォームに必要事項を入力し、送信してください。 ※右ページ参照



送信後、「PDF ファイルを出力する」をクリックすると、入力内容が反映された「欠席・遅刻・早退届」の様式〔様式第 60 号（指定研修）、様式第 71 号（希望研修）〕（下図）が生成されますので、所属校で保管してください。

〔 様式第 60 号（指定研修） 学校保管用 〕

(様式第60号) 令和 年 月 日

	担任者研修(年次)
	キャリアアップ研修Ⅰ
	キャリアアップ研修Ⅱ
	キャリアアップ研修Ⅲ
	校長・教頭研修

指定研修講座 届

総合教育センター 部長 様

学校コード番号

学校種別

校長・副校長

職階番号

このことについては、下記のとおりです。

記

受講者氏名	職 名	職員番号

講座番号	講座名	講座期間
欠席・遅刻・早退の理由		

代替研修講座

講座番号	講座名	講座期間

〔 様式第 71 号（希望研修） 学校保管用 〕

(様式第71号) 令和 年 月 日

希望研修

総合教育センター研修講座 届

総合教育センター 部長 様

学校コード番号

学校種別

校長・副校長

職階番号

このことについては、下記のとおりです。

記

受講者氏名	職 名	職員番号

講座番号	講座名	講座期間
欠席・遅刻・早退の理由		

※ 代理受講者がある場合は、下の欄に代理受講者名等を入力してください。

なお、欠席等の代席として、次の教員が受講します。

代理受講者氏名	職 名	職員番号

欠席・遅刻・早退に係る電子申請の方法 ～ながの電子申請サービス～

すでに利用者登録がお済みの方

利用者登録せずに申し込む方

[利用者登録せずに申し込む方はこちら >](#)

[利用者登録される方はこちら](#)

既に利用者登録がお済みの方

利用者IDを入力してください

利用者登録時に使用したメールアドレス、または各手続の担当部署から受領したIDをご入力ください。

パスワードを入力してください

利用者登録時に設定していたパスワード、または各手続の担当部署から受領したパスワードをご入力ください。忘れた場合、「パスワードを忘れた場合はこちら」より再設定してください。

メールアドレスを変更した場合は、ログイン後、利用者情報のメールアドレスを変更ください。

[パスワードを忘れた場合はこちら](#)

[ログイン >](#)

[利用者登録せずに申し込む方はこちら >](#)

[利用者登録される方はこちら](#)

既に利用者登録がお済みの方

利用者IDを入力してください

利用者登録時に使用したメールアドレス、または各手続の担当部署から受領したIDをご入力ください。

パスワードを入力してください

利用者登録時に設定していたパスワード、または各手続の担当部署から受領したパスワードをご入力ください。忘れた場合、「パスワードを忘れた場合はこちら」より再設定してください。

メールアドレスを変更した場合は、ログイン後、利用者情報のメールアドレスを変更ください。

[パスワードを忘れた場合はこちら](#)

[ログイン >](#)

次ページへ

次ページへ

[同意する >](#)

[同意する >](#)

次ページへ

次ページへ

申請者を入力してください。 **必須**

この届けの申請を行う管理職の方の氏名を入力してください。

氏： 名：

連絡先メールアドレス **必須**

この申請にかかわる問い合わせ先のメールアドレス（管理職と連絡がとれるメールアドレス）を入力してください。（半角入力）

メールアドレス

電話番号を入力してください。 **必須**

この申請にかかわる問い合わせ先の電話番号（管理職と連絡がとれる電話番号）を市外番号から入力してください。（半角入力）
例） 0263-53-8800

電話番号

申請者を入力してください。 **必須**

この届けの申請を行う管理職の方の氏名を入力してください。

氏： 名：

連絡先メールアドレス **必須**

この申請にかかわる問い合わせ先のメールアドレス（管理職と連絡がとれるメールアドレス）を入力してください。（半角入力）

メールアドレス

電話番号を入力してください。 **必須**

この申請にかかわる問い合わせ先の電話番号（管理職と連絡がとれる電話番号）を市外番号から入力してください。（半角入力）
例） 0263-53-8800

電話番号

すでに申請者氏名、メールアドレス、電話番号は入力されています。残りの項目を入力して下さい。

申請者氏名、メールアドレス、電話番号は入力されていません。これらの入力も含めて残りの項目を入力して下さい。

入力後

入力後

[確認へ進む >](#)

[確認へ進む >](#)

次ページへ

次ページへ

[申込み >](#)

[申込み >](#)

研修講座の基本日程

受付	9:10 ~ 9:35
午前の研修	9:40 ~ 12:00
昼食	12:00 ~ 13:00
午後の研修	13:00 ~ 16:10

研修講座を欠席・遅刻・早退する場合のお願い

必ず、管理職を通じて申請をしてください。

緊急の場合も同様です。手続きについてはp.15を参照してください。

連絡先は次のとおりです。

指定研修 0263-53-8804(教職教育部)

希望研修 0263-53-8802(企画調査部)